

編集後記

ここ数年、新聞などで学生の理科離れが取り上げられることがあります。ところで、実際のところはどうなのでしょう。私も時々科学館での展示会や研究所での一般公開に駆り出されて、展示実験の説明をすることがありますが、来場されてる子どもたちの好奇心旺盛さは今も昔も変わらないような気がします。むしろ、テレビなどでいろんなことをあらかじめ見聞きしてる分、「ほんとにできるんだ」といった反応は強くなっているように感じます。同時に、大学で指導をされている先生方から「最近の学生は・・・」というお話を伺うのも事実です。この落差は、どこからくるのでしょうか。あの、子どもの旺盛な好奇心を引っ張り続けることができるようなネタがあれば、...

毎月の編集委員会で議題にあがる多様な企画案を目にするたびに、「次の一般公開のネタにできないかな」「なにか、

これで面白いことできないかな」という考えが、頭の隅を横切っています。イメージとしては、高校や中学での理科実験やクラブ活動で使えるようなもの、理科室の実験机にセットして実際に生徒の手で実験できるようなもの、そんな感じの実験器具を組めないかなと。この手の活動をされている高校理科教諭のグループが国内にいくつかあり、互いに連絡を取り合っている模様ですので、いくつかアイデアがまとまったら連絡をとってみたいとも思っています。

さて、学会誌も電子ジャーナルや英文論文誌の検討が本格的に始まりました。この先、どのような活動が学会誌を通じてできるか、微力ながらお手伝いできればと思っています。

(力石 浩孝)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	山中 龍彦 藤原 正巳	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	榎戸 武揚 (広報委員長)	岡野 邦彦	尾崎 章 (財務委員長)	田中 和夫 (プログラム委員長)	
	際本 泰士	佐藤浩之助	永見 正幸	堀岡 一彦 (広告委員長)	
	田辺 哲朗	長 照二 (出版委員長)			
	二宮 博正	吉田 善章 (編集委員長)			
	松岡 啓介 (企画委員長)	藤山 寛			
監 事	長谷川 満				

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 吉田善章 (東大新領域)

エディター 関子秀樹 (九大)、関 昌弘 (原研)、田中雅慶 (核融合研)、西村博明 (阪大)、福山 淳 (京大)、藤山 寛 (長崎大)

編集委員 相澤正満 (日大量科研)、安藤利得 (金沢大院理)、井深真治 (東工大院理工)、岩前 敦 (京大院工)、江角直道 (長野高専)、遠藤琢磨 (広大院工)、粕谷俊郎 (同志社大工)、菅野龍太郎 (核融合研)、近藤公伯 (阪大院工)、榎田 創 (産総研)、篠原俊二郎 (九大院総理工)、清水勝宏 (原研那珂)、下妻 隆 (核融合研)、鈴木 哲 (原研那珂)、鈴木千尋 (核融合研)、高杉恵一 (日大量子研)、力石浩孝 (核融合研)、波多江仰紀 (原研那珂)、服部邦彦 (東北大院工)、林康明 (京都工繊大)、檜垣浩之 (筑波大プラズマ)、松本和憲 (富山県大工)、南 貴司 (核融合研)、村上定義 (京大院工)、森下和功 (京大エネ理工研)、山本 靖 (京大エネ理工研)、湯上 登 (宇都宮大院工)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第80巻第12号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/>

印刷 株式会社荒川印刷

2004年 (平成16年) 12月25日

定価1,365円 (本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は (社) プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1金曜日に開かれています。但し、第1金曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の金曜日に開かれます。